

大崎上島町 社協だより

No. 132

2014(平成26)年4月発行

〒725-0401 広島県豊田郡大崎上島町木江5-9
社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会(TEL 62-1718)
ホームページ <http://www.syakyo.net/>



高 齢 者 巡 回 相 談 員 連 絡 会



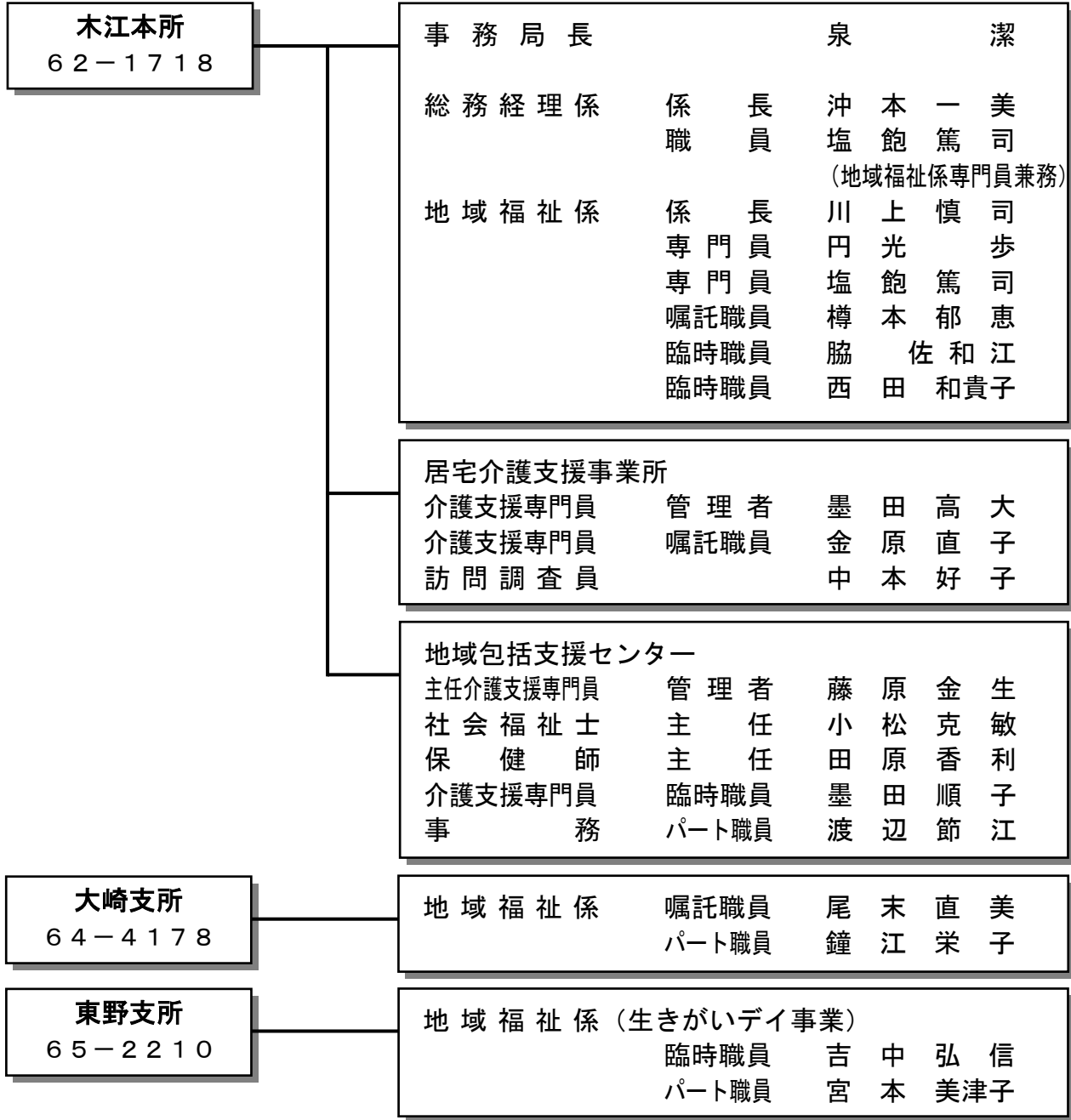
平成 26 年 3 月 14 日(金)、高齢者巡回相談員連絡会を開催しました。「いつまでも自分らしく元気で生活していくために～大崎上島の地域包括ケアについて一緒に考えませんか～」と題して、広島県地域包括ケア推進センターから芳谷次長、役場福祉課 河田係長をお招きし、大崎上島町の人口推移や高齢化率など地域の実態を把握し、これから島で暮らしていくためにどんな仕組みが必要なのかということを講演していただきました。



グループワークでは、地域での事例をもとに、巡回相談員ならではの意見を出し合いながら、「**専門機関・ご近所さん・巡回相談員**」の3者の立場で出来ることを整理しました。だれか一人が抱え込むのではなく、**お互いに出来ることをちょっとずつ出し合うこと**で、これからの島暮らし、地域暮らしの支え合いをすすめていくことを確認しました。



平成26年度 大崎上島町社会福祉協議会 職員配置のお知らせ



新入職員紹介



4月1日より居宅介護支援事業所に採用されました 墨田高大 (すみだ たかひろ) です。微力ではありますが、皆様のお役に立てればと思っています。宜しくお願いします。



4月より地域包括支援センターで介護支援専門員として働かせていただくことになりました 墨田順子 (すみだ じゅんこ) です。まだわからない事もたくさんありますが、一生懸命がんばります。宜しくお願いします。

平成26年度 事業計画

【重点事業】

- (1) 小地域福祉活動の推進
- (2) ボランティア活動等福祉活動人材の支援及び確保
- (3) 生活困窮者自立支援法施行等の福祉制度改革に対応する取り組み
- (4) 地域福祉活動計画の実行

1. 法人運営部門

- (1) 役員会等の開催（理事会・評議員会等）
- (2) 経理事務・財務管理
- (3) 職員採用や人事・労務管理、研修、能力開発
- (4) 法務に関する業務
- (5) 保健福祉センター（東野・木江）経営
- (6) 地域福祉活動計画の進捗管理

2. 地域福祉活動推進部門

- (1) 小地域福祉活動推進事業
- (2) 住民、当事者、社会福祉事業関係者の連絡調整
- (3) ボランティア活動や住民活動の推進・支援
- (4) ふれあいいきいきサロン等の推進・支援
 - ・ふれあいサロン事業
 - ・よってみんな屋事業
- (5) 住民参画型在宅福祉サービスの推進
 - ・かみじまネット事業
- (6) 小地域のお茶の間づくり事業
- (7) 福祉教育・啓発活動
 - ・広報活動「社協だより」「ホームページ」
 - ・福祉のまちづくりのつどい開催事業
 - ・地域リーダー研修会
 - ・福祉協力校指定事業



- (8) 当事者組織・団体、社会福祉関係団体の支援
 - ・老人クラブの育成援助
 - ・障害者団体の育成援助
 - ・大崎上島町遺族会連合会事務局
 - ・日本赤十字社事業への協力
- (9) 共同募金運動への協力
- (10) 地域包括支援センターの受託経営

3. 福祉サービス利用支援部門

- (1) 地域総合相談事業
- (2) 権利擁護事業
- (3) 福祉サービス利用援助事業（かけはし）
- (4) 資金貸付事業
 - ①生活福祉資金貸付事業
 - ②高額療養費貸付事業
 - ③民生資金貸付事業
- (5) 災害見舞金支給事業

4. 在宅福祉活動推進部門

- (1) 居宅介護支援事業
- (2) 生きがいデイサービス事業
- (3) 生野島ミニデイサービス事業
- (4) 認知症高齢者デイサービス「夢ハウス」
- (5) 外出支援サービス事業
- (6) 高齢者巡回相談員派遣事業
- (7) 介護予防事業
- (8) 福祉機器貸出事業
- (9) 生きがい活動事業

社会福祉法人 大崎上島町社会福祉協議会

平成26年度 部門別予算内訳表

【 収入の部 】

(単位:円)

部 門	金 額
会費収入	4,150,000
寄付金収入	4,000,000
補助金収入	31,664,000
助成金収入	127,000
受託金収入	36,913,000
事業収入(利用料収入)	4,245,000
貸付事業収入 (高額療養費・民生資金)	6,228,000
共同募金配分金収入	2,666,000
介護保険収入	19,222,000
雑収入	10,000
利息収入	2,000
経理区分間繰入収入	14,383,000
積立預金取崩収入	6,000,000
前期末支払資金残高 (前年度繰越金)	5,000,000
収 入 合 計	134,610,000

【 支出の部 】

(単位:円)

部 門	金 額
事務局運営費	47,789,000
退職金積立事業	2,300,000
ふれあいサロン事業	1,575,000
生野島出前ミニデイ事業	422,000
保健福祉センター受託事業(木江・東野)	4,697,000
小地域福祉活動推進事業	375,000
ふくしのまちづくりのつどい事業	350,000
小地域のお茶の間づくり事業	254,000
高齢者巡回相談員派遣事業	2,449,000
福祉機器貸出事業	168,000
生きがいデイサービス事業	3,543,000
外出支援サービス事業	4,574,000
災害見舞金支給事業	150,000
介護予防事業	1,679,000
福祉サービス利用援助事業	1,064,000
共同募金配分金「高齢者福祉活動事業」 (総合健康増進事業)	300,000
共同募金配分金「児童・青少年福祉活動事業」 (福祉協力指定校/8校)	300,000
共同募金配分金「福祉育成・援助活動事業」 (V保険・介護者家族会支援事業・レッドレディース助成)	216,000
共同募金特別配分金「高齢者福祉活動事業」 (夢ハウス・よってみんなさい屋事業)	2,245,000
共同募金特別配分金「福祉育成・援助活動事業」 (かみじまネット事業)	550,000
居宅介護支援事業	10,288,000
生活福祉資金貸付事業事務費	470,000
高額療養費貸付事業	3,000,000
民生資金貸付事業	3,228,000
財政調整基金事業	10,001,000
地域包括支援センター事業	26,988,000
二次予防事業対象者把握事業	1,101,000
介護予防普及啓発事業(一次)	1,033,000
地域人づくり事業	2,179,000
予備費	1,322,000
支 出 合 計	134,610,000

大崎上島町社会福祉協議会



基本理念



島だからこそできる家族のような

“互近助” どうしの支え合い。

そんな福祉のまちを住民とともに
目指します。

～地域づくり会議・平成 25 年度報告～

みんなが安心して安全に暮らせるように

支え合いマップを使って
地域づくりに取り組んでいます

社会福祉協議会では平成 20 年度より、住みやすい地域でみんなが安心して安全に暮らせるように、各地区の代表の方が集まり、地域づくり会議を開催しています。

25 年度も 3 地区（本浜区・外表区・生野島区）で地域づくり会議を開催し、各地区の課題に対して自分たちで何ができるか考え、特色を活かした話し合いができました。



話し合って気づいた事（地域の課題）

- 空き家が多い。中には倒壊寸前の家もあり危険。
- イノシシによる被害について（不安に思っている住民も多い）
- 道路が狭く、救急車も入れない所もある。
- 高潮の問題がある。
- 地域の行事（祭り等）の伝承が難しい。
- 避難訓練を行ったが高齢者には坂道は厳しい。
- 隣近所のコミュニケーションが取りにくくなっている。
- 車の運転が危険な方が気になる。
- 運転ができなくなった時の移動手段をどうすればいいか。



地域でできることは何か？

- 近所でさりげない見守りを行っている。
- 年に 1 回でもみんなが集まって地域の親睦を図りたい。
- 若い人たちとの交流ができないか。





各地区でこんな取り組みをしました

地域の多世代交流



外表区

地域のみなさんの協力でもちつき大会を行い、多世代で親睦を図りました。



地域の宝探し



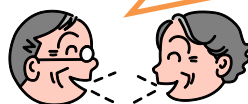
生野島区

生野島の思い出や、残していきたい所を書き出し、それをもとに、“生野島思い出マップ”を作成しました。

緊急時の対策として

命の宝箱の設置

これがあると安心じゃの



「命の宝箱」は緊急医療情報キットとして、25地区の各家庭に設置され、現在も設置地区が増えています。

～宝箱の配布に際して、各地区での取り組み状況～

- 年末に配布することで、子どもさんが帰省した際に理解してもらおうように工夫している。
- サロンで書き方を説明し、書きにくい人のお手伝いをする。
- 放送やチラシだけよりも、声を掛けることで、認識されやすくなる。

各地区で工夫された取り組みを行っています。



宝箱の中には持病やかかりつけ医・緊急連絡先等を記入した安心シートを入れておきます。

地域づくり会議を終えて…、参加者の声を聞きました。

- * マップ作りで地域の状況がわかって良かった。
- * みんなで集まる機会が持てたこと、命の宝箱に取り組めて良かった。
- * みんなで話すことでいろいろな事がわかって良かった。
- * 命の宝箱のシート記入で、家族の健康状態を再認識できて良かった。
- * 以前、緊急の事態に遭遇した時に使うまでにはなかったけど、「命の宝箱」があるのは安心すると実感した。



* お互いに助け合える「互近助」^{こきんじょ} でありたいですね *

みなさんと一緒に 住みやすいまちをつくります！

地域包括支援センター(略称=ほうかつ)

地域包括支援センターって聞いたことはあるけど…

どんなところ？

「地域包括支援センター」は、高齢者のみなさんが住みなれたまちで安心して暮らしていけるように、介護、福祉、健康、医療など、さまざまな面から高齢者やその家族を支えていきます。本人や家族、地域住民、ケアマネジャーなどから受けたいろいろな相談ごとを、適切な機関と連携して解決に努めます。困ったことは、なんでもご相談ください！

※「大崎上島町地域包括支援センター」は、大崎上島町から委託を受けて大崎上島町社会福祉協議会が運営しています。

ほっこりなー

日本は島の国。日本の島って、どのくらいあるの？

日本の島の数は、「本土」を含めた日本の島の数は6,852島あります。そのうち、本土(5島)以外で人の暮らす島は、北は礼文島から南は与那国島に至るまで418あります。(島の数は、周囲が0.1km以上の島について)大崎上島は、そのひとつです！



《相談窓口・問い合わせ》



大崎上島町地域包括支援センター (担当: 藤原 小松 田原)

大崎上島町木江5-9 (木江保健福祉センター内) ☎67-0022

ご寄付 ありがとうございます

お寄せいただいたご寄付は、福祉のまちづくり推進のため、有効に活用させていただきます。

【平成26年3月11日～4月10日お申し出分】

【香典返し】

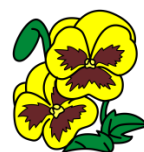
- ・原田 末田 豊治 様 (故妻 芙美子様)
- ・原田 中坂 俊彦 様 (故母 シゲ 様)
- ・原田 久保 芙蓉子様 (故夫 敏胤 様)
- ・中野 富田 サヤコ様 (故夫 照男 様)
- ・東野 山岡 洋 様 (故父 峯雄 様)
- ・東野 西本 一女 様 (故夫 人土 様)
- ・木江 飛弾 可柁子様 (故夫 正導 様)
- ・沖浦 安井 紘一 様 (故義母 大久保ヨシエ様)
- ・沖浦 沖原 幸治 様 (故父 松美 様)

【香典返し】

- ・沖浦 下田 時則 様 (故妻 ぬい子様)
- ・明石 金出 章 様 (故父 勲 様)
- ・明石 信谷 俊樹 様 (故母 ミヨ子様)
- ・広島市 金本 康生 様 (故母 ヨシエ様)
- ・熊本市 田中 満枝 様 (故母 池田喜代子様)

【一般寄付】

- ・東野 大谷 初好 様
- ・明石 小角 保子 様
- ・匿名 (6名様)



お知らせ

“家族会”は知恵の宝庫 介護者家族会 ～5月定例会のご案内～

在宅で介護をされている方ならどなたでも参加できます。



日時 平成26年 5月9日 (金)
午前10時～11時30分

場所 大崎老人福祉センター

内容 警察官による防犯の話など

認知症の人と家族の会 ～5月定例会のご案内～

日時 平成26年5月23日 (金)
午前10時～11時30分

場所 大崎上島開発総合センター
研修室

内容 認知症について理解する

対象者 認知症状がある方、在宅で介護
をされている方など



ふくし相談会

日時 平成26年5月13日 (火)
午後1時30分～午後2時30分
までの受付

場所 東野保健福祉センター

内容 介護保険の利用・内容など福祉
に関係する相談。

対象者 住民